

ほうおんこう

# 報恩講 初心者参拝ガイド



初めて？久しぶり？

## お寺のお参りは、報恩講がおすすめ！

お寺が一年で最も華やぐ行事、それが報恩講です。

本堂には五色の幕と、毛氈(もうせん)という赤いカーペット。お寺のいたるところに季節の花々が飾られます。昔の人は着飾ってお参りするのが楽しみで、「ほおんこさん」などと親しみを込めて呼んでいました。

お寺はお葬式、というイメージが強いかもしれませんが、この報恩講こそが、お寺のもう一つの姿です。「初めての参拝」は、報恩講がおすすめです！

## 参拝モデルコース



AM 9:00 スタート！



今日は報恩講。

お寺でゆったりできれば良いな、と軽い気持ちで、初めての参拝。少し肌寒いので暖かい服装で。服装は、平服で良いんだよね。



お楽しみのお参りなので、喪服でなく平服で。中には、着物を着て楽しめる方も♪

AM 9:05 本堂へ



まずは本堂へ。仏さまにお参りして、ちょっと見学。椅子がたくさん置いてある。正座しなくていいんだ。

あ、子どもたちの絵や習字が貼ってあるな。

check!

絵と書を募集中

本堂に掲示する、絵と書を中学生以下のお子さんから募集中。詳しくはチラシ・HPを。

AM 9:15 庫裏の受付へ



本堂から渡り廊下を渡ると、庫裏。ここは食事をしたり、客間があったり、厨房があったりするマルチな場所。

御布施がある場合は、庫裏にある受付に持って行こう。色々な方が役割を担ってくださってる様子が分かる。



報恩講の「講」とは「持ち寄る」という事。参拝の気持ちや自分の食事代としてお布施を持って行く人も多い。お気持ちなので、もちろん無くても大丈夫。金額も自由で、3千円～5千円ぐらいが一般的。

ウラへ続く

AM 9:30 法要開始



いよいよメイン。法要のはじまり。  
赤い口ウソク、大きな仏華やお供え物、お坊さんの色とりどりの着物。どれも珍しい！  
お経の本が配られて、一緒にお参りできるんだ。  
法要は、みんなが主役なんだね。



AM 10:00 法話



休憩をはさんだあとは、仏教のお話を聞く時間。って、ご講師の冗談にみんな笑ってる。カタイ話じゃないんだ。リラックスして聞けばいいんだね。  
2023年は若手のお坊さんが講師。聞きやすくて楽しいお話なんだって！

check!

法話は大野大五郎師

2023年の法話は、大野大五郎先生です。楽しく親しみやすいお話です。お楽しみに！

AM 11:30 お斎 (昼食)



自分にとってはこれもメイン！お昼ご飯。仏教の食事のことを「お斎(とき)」というらしい。古くから伝わる塗りのお椀で提供される善超寺のお斎。伝統の食事は仏教婦人会の皆さんの手作り。どれも懐かしい味だ！



POINT 仏教婦人会とは、善超寺の内部にある団体の一つ。女性の方々が心地よくお参りできる行事の企画や、お寺と門徒さんをサポートする活動をしてくださっている。このような団体は他にもあるので、興味のある団体に参加してみてもいい？

AM 12:00 お買い物・コーヒータイム



お腹いっぱいになったら…本堂でマツタリ。それもお寺の楽しみ方のひとつだね。本堂でいただくコーヒーの味は格別だ。お仏壇屋さんが出店してる。お念珠を修理してもらえらしい。小さな本屋さんもある。ちょっと立ち読みしてみよう。

check!

お寺の本箱

若院と若坊守が選んだオススメの本を紹介する「お寺の本箱」。ご紹介した本を報恩講で販売します。立ち読みだけでも大歓迎！お気軽に手に取ってみてください。

AM 12:30 まだまだ続く？



たった半日だけど、楽しかったー。いいお話が聞けて、お腹もいっぱいになったよ。  
あれ、なんかまた人が増えてきた…。午後はもっと盛大な法要があるんだって。せっかくだから、もう少しだけゆっくりしていこうかな♪

Q&A(よくあるご質問)

Q 申し込みは必要ですか？

A いいえ、ご不要です。なお途中の出入もご自由です。ご都合に合わせてお越し下さい。

Q 車や自転車でも行けますか？

A はい。駐車場は門前に2カ所、自転車の駐輪場は境内(お寺のお庭)にございます。ナビは電話番号(058-271-9634)でも検索できます。

◎今年はちょっと勇気を出して、初めての報恩講参り、いかがですか？

